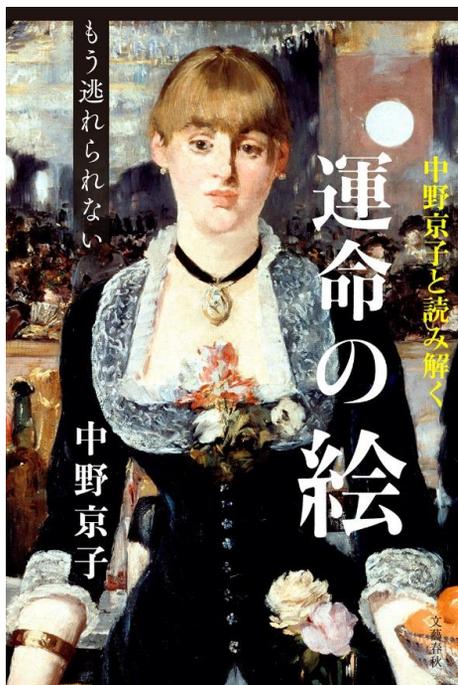


文藝春秋刊 2019年1月31日発売
「怖い絵」「名画の謎」に続く新シリーズ「運命の絵」第2弾！

中野京子と読み解く 運命の絵 もう逃れられない

何気なく見ていた有名絵画の奥底を知れば、
その境遇に心を寄せずにはいられない！

本書に登場する名画が私たちに突きつけるのは、
〈誰もみな、運命から逃れられない〉という現実。
ままたらない運命と人はどう戦ってきたのか？
西洋史への深い理解と、人間への鋭い観察力に裏づけ
られた“中野節”で、絵の隅々まで見て、背景を知って、
描かれた人や画家におこったドラマをご堪能ください。



表紙は、印象派の先駆者マネの最晩年の大作で日本でも
人気の高い『フォーリー・ベルジュールのバー』。

**華やかなパリの酒場に立つバーガールは、なぜ死んだ目
をしているのでしょうか？**そして裏表紙にまたがる絵の右
側には、怪しい男の気配……。1章「若さと綺麗な顔だけを
武器に」を読めば、彼女が今まさに**追い詰められ、運命の
分岐点**にいることがわかります。

この作品は今年9月からはじまる「**コートールド美術館展**」
で来日予定。本書を読めば、鑑賞が何倍も楽しくなるので
おすすめですよ！

絵画エッセイの名手・
中野京子さんだから
解き明かせる17の〈運命〉！

★絵画32点はすべて、美しい
ビジュアルにこだわったオール
カラー掲載。主要絵画は引き
出し線の入った詳細解説入り。



グロの描いたこの「**奇跡の一枚**」が、
ナポレオンの人気と出世に繋がった！
(P38「若き英雄の誕生」)

47歳・結婚経験ナシの画家と結婚させ
られた**16歳の少女**。しかし別の名画で
彼女の**逆転人生**が明らかに！
(P104「表現者になるため生まれてきた」)



中野京子(なかの・きょうこ)プロフィール * 北海道生まれ。作家、ドイツ文学者。西洋の歴史や芸術に関する広範な知識をもとに、絵画エッセイや歴史解説書を多数発表。「文藝春秋」「芸術新潮」はじめ多くの雑誌、新聞連載を持つほか、テレビに出演し美術解説を行うなど幅広く活躍。著書に『中野京子と読み解く 名画の謎』シリーズ(文藝春秋)、『怖い絵』シリーズ(角川文庫)、『名画で読み解く 12の物語』シリーズ(光文社新書)、『アートギャラリー第5巻 ヌード』(集英社)、『美貌のひと』(PHP新書)など多数。2017年「怖い絵展」特別監修者。

★著者へのインタビューのお申し込みはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先／文藝春秋 プロモーション部 TEL 03-3288-6142 pr@bunshun.co.jp